



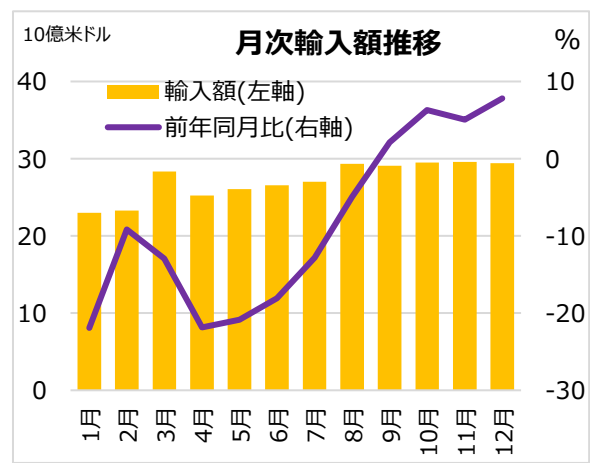
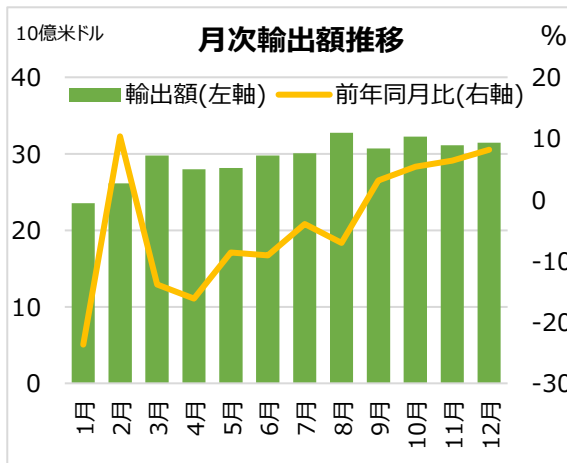
<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2024年2月2日

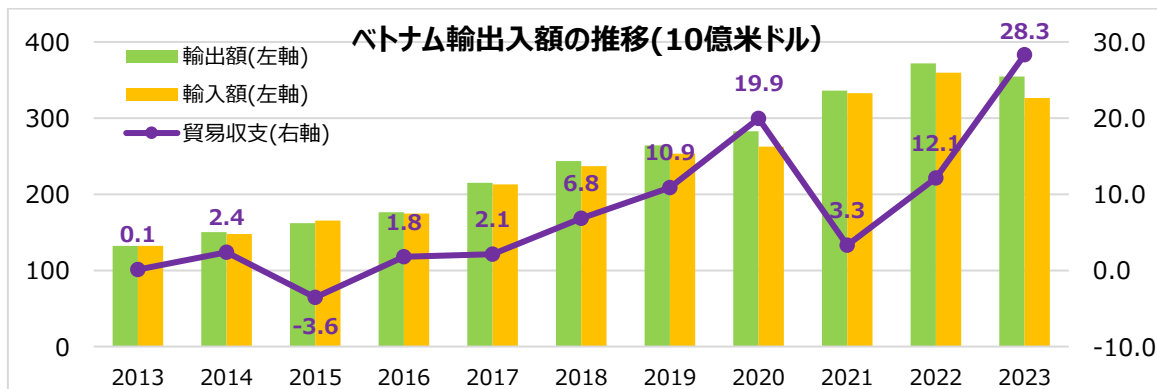
2023年の貿易黒字は約283億米ドルと記録的水準

2023年前半には貿易額の失速に見舞われたが、第3四半期より回復傾向にある。ベトナム税関総局によれば、12月の輸出額は前年同期比8.1%増の314.7億米ドル、輸入額は同7.8%増の294億米ドルとなった。2023年通年の輸出額は前年比-4.6%の3,546.7億米ドル、輸入額は-9.2%の3,263.7億米ドルであった。



出所:ベトナム税関総局

回復傾向の背景としては、①第3四半期より、コンピューターおよび電子製品といった大きな輸出品目や、木材等、カメラ・ビデオカメラレコーダーなどが伸長したこと、②政府が為替レートの安定化に注力したこと、などが挙げられる。2023年の貿易黒字は約283億米ドルと、前年比2倍を超える水準へと大幅に増加した。携帯電話・コンポーネント製品(貿易黒字436億米ドル)が黒字額の大きい品目であった。1~6月には製造業向け材料の輸入が減産の影響を受け、輸出額より輸入額が急激に減少していた。

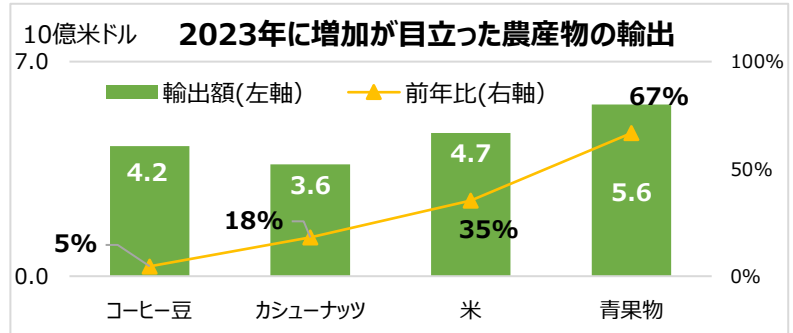


出所:ベトナム統計総局(GSO)

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

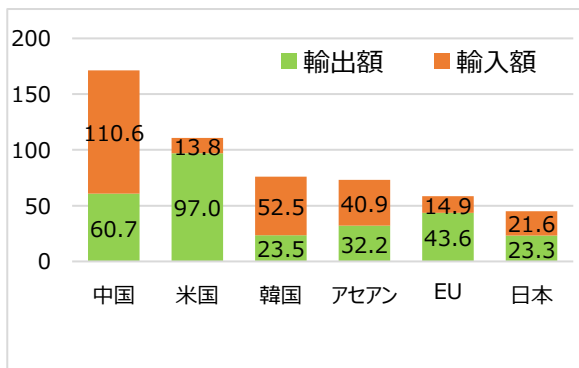
2023年の農産物(青果物、カシューナッツ、胡椒、お茶など)の輸出額は、前年比24.2%増の約205.9億米ドルとなった。この伸び率は過去10年内で最高水準であった。



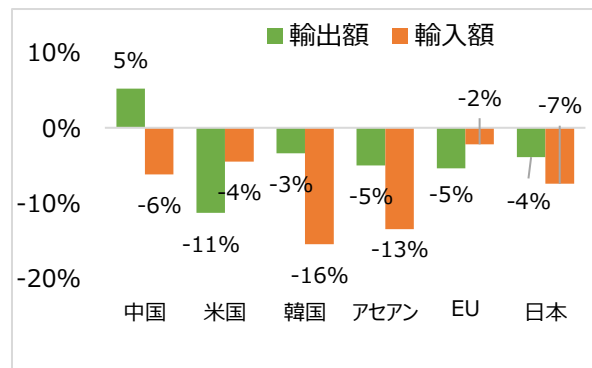
出所:ベトナム税関総局

主要国・地域別では、主要輸出相手先1位が米国(970億米ドル)、2位が中国、3位がEU、4位がアセアンであった。輸入相手先としては、1位が中国(1,106億米ドル)、2位が韓国、3位がアセアン、日本が4位であった。

2023年主要相手先との輸出入額(10億米ドル)



2023年輸出入額の増減率(前年比)



出所:ベトナム統計総局(GSO)

自由貿易協定(地域的な包括的経済連携協定 RCEP、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定 TPP11、ベトナム・韓国自由貿易協定 VKFTA、日本・ベトナム経済連携協定 JVEPA など)を通じて、カナダ、EU、オーストラリア、日本、アセアン諸国等への青果物の輸出が促進された。そして、2023年には衣料品の輸出先が2022年の80市場から104市場へと拡大した。

商工省によれば、2024年の輸出目標は、前年比6%増の約3,759億米ドルとされている。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。